



今年も来たスキーな季節  
朝日の冬をあそびつくせ

◎もくじ

館腰地域のページ	2p
三面地域のページ	3p
たかね地域のページ	4p
猿沢地域のページ	5p
塩野町地域のページ	6p
地域の話題	7p
インフォメーション	8p
あさひ互近所ささえ隊コーナー	8p
編集委員のつぶやき	8p

Information

2/5 sun

雪中貯蔵体験 10:00~

小雪やコロナ禍により2シーズン開催することが出来ませんでした。今年は開催することになりました。ぜひご参加ください。

- 会場：高根山のおいしさ学校（旧高根小学校）グラウンド
- 問い合わせ先：高根区公民館 遠山 ☎73-1013（平日日中のみ）



2/11 sat

朝日さくら小スノーフェスティバル 15:00~

児童の思い出づくりにして頂きたいです。雪灯籠や花火などのイベントや温かい休憩所を準備して、お待ちしております。

- 会場：朝日さくら小学校グラウンド
- 問い合わせ先：塩野町地域・猿沢地域まちづくり協議会事務局 ☎72-6881

2/19 sun

伸びたタケノコ料理教室

さるさわ産の「伸びたタケノコ」で作った塩漬けんまを使用し、おうちでも気軽に作れるお料理を2品紹介します。伸びてますがおいしいんです。

- 会場：村上市総合文化会館2F 調理室
- 問い合わせ先：朝日支所地域振興課 地域おこし協力隊 木村 ☎72-6881



※新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況や天候、道路状況等により、事業が中止・延期になる場合がございます。



今号の表紙  
「ぶどうスキー場」

平成2年10月（1990年）にリフトが完成し、営業が開始されました。この頃の時代は、「私をスキーに連れてって」の映画がブームとなり、ぶどうスキー場もリフト待ちがありがたくなり、ぶどうにぎわってました。当時はくらしのロジックが第2グレードにあり、天気が良いと外で飲むビールは格別でした。私は子どもが小学3年生（平成9年）からスキーボランティアとして平成30年まで指導してきた思い出があります。今でも滑っているのに運動不足解消には最高のグレードです。



朝日地区の課題の1つ、移動を地域全体で取り組んでいます！  
持続可能な「しくみ」にするためボランティアを大募集します！



「車の運転ができなくなっても、自分で見て触って選んで買い物をして続けてもらいたい」その思いから、今年の「移動」支援の取り組みは、羽衣園や社会福祉協議会の車を借り、利用者の自宅から買い物場所までの送迎を年6回実施しました。イオンやウオロク、原信など生活に密着した場所にしたので、合計32名（延べ70名）の利用者となりました。  
自分で買い物をするのは、住み慣れた地域で生活を続ける一助となるだけでなく、健康の維持増進にもつながり、買い物をするだけで歩数が平均二千〜三千歩アップとなりました。  
住民主体の事業を持続可能な「しくみ」にするためには、新しいボランティアの協力が不可欠です。興味をお持ちの方は、あさひ互近所ささえ隊までご連絡ください。



編集委員のつぶやき

昨年は8月の集中豪雨で米は不作となりましたが、品質の方は1等で、朝日地区の品質状況はコシヒカリ 1等比率が 29.4%、そこに入れてだけでも救いかなと思っています。そして、21年間乗り続けたハイエース、走行距離 362,388Km、車検は限界にきたので買い替えました。これからも健康で安全運転で行きたいものです。



塩野町地域まちづくり協議会 中山 好栄（大須戸）



三面地域の情報を発信中!



### 三面地域のページ

## 朝日駅伝大会 布部チーム特集

新型コロナウイルス感染症の影響で中止されていた『朝日駅伝大会』が、従来の走路ではなく5区間の周回コースに変更され、3年ぶりの開催に22チームが参加しました。



第58回朝日駅伝大会 全体成績

順位	チーム名	順位	チーム名
1位	1 高根 A	12位	14 TEAM 下新保 BLUE
2位	2 関口遊 ing	13位	10 布部
3位	3 大須戸 α	14位	22 鷹取ジョギングクラブ
4位	8 高根 B	15位	15 大須戸 β
5位	4 村上市役所駅伝部 A	16位	6 早稲田はしり隊
6位	9 鷹取ランニングクラブ	17位	11 塩野町☆走
7位	21 高根 C	18位	13 村上市役所駅伝部 B
8位	18 関口人	19位	5 TEAM 下新保 RED
9位	16 朝日中野チーム	20位	17 ロックバレー
10位	7 岩沢	21位	12 塩野町
11位	19 関口 SDG s	22位	20 大須戸 γ



『朝日駅伝大会』は歴史ある大会であります。近年の少子化などにより集落単独チームでの参加が厳しい状況となっております。今回、三面地区からは布部区チームのみ参加となりましたが、今後は関係者の皆様で、三面地区全体でのチーム編成を検討していきます。

### 振り返って

布部区 小池 良行

開催との連絡に、走者の選出が難しく参加は厳しいと思われましたが、走路の変更もあり、関係者のご協力によりなんとか布部区単独チームで出場・完走することが出来ました。



↑まち歩きを予定しているルートです。



会長 板垣 安次郎

多くの方に参加してもらい、地域の魅力を伝えられるよう準備を進めていきます。今後ともご協力の程よろしくお願ひします。

### 「まち歩き」事業企画中

日頃から当協議会の活動にご協力を賜り、ありがとうございます。コロナ禍において交流事業が出来ていないため、来年に「まち歩き」事業を実施できるよう検証して、10月30日に協議会役員のみで堀野・石住・上中島区のまち歩きを企画しました。当日は悪天候のため、集落センターにてコーヌや史跡の確認、事業に併せてゴミ拾いを行う方法を話し合いました。



## 竹灯笼づくり

残暑が厳しい中、多数のご参加ありがとうございました。

皆さんが思い思いの図柄を表現し、制作された竹灯笼は9月17日開催の「竹あかり〜たてこしの夕べ」にてライトアップされ、幻想的な空間を創り出しました。



会長 吉村 和昭

ロウソクの淡い光の中に、勇ましい太鼓の音が響き渡り、幻想的な「竹あかりたてこしの夕べ」が始まり、ひまわりやトンボの竹あかりも大好評でした。準備が間に合わず、PTAの方々や子どもたちにお手伝いしてもらい開催することができました。ご協力頂いた皆さん本当にありがとうございました。

## 竹あかりたてこしの夕べ



### 館腰地域のページ



FACEBOOKで館腰地域の情報を発信中!



## 11月13日 料理教室 ~シュークリーム作り~



親子仲良く生地作り。

膨らんだ！完成が楽しみ！



トッピングして完成！

## 10月9日 田んぼアート 稲刈りイベント



アート部分の刈り取り。「刈り足りない！」の声もチラホラ...



コンバインに試乗した子どもたちは大喜び！

# リード&Go! 猿沢

豊かな環境を守り、みんなの生きがいを生み出す活力ある地域を創る



猿沢地域の情報を発信中!



## 猿沢地域のページ

### 料理交流会を行いました

11月27日(日)、三年ぶりに開催しました料理交流会は『そば打ち体験』でした。コロナ禍のため、打ったそばは切って持ち帰っていただきました。



## まち協料理交流会

### 「そば打ち体験」

産業交流部会 川村初美(川端)  
11月27日産業交流部会では、体験交流センターにおいてそば打ち体験を実施しました。参加者はコロナ禍ということもあり数名と少なかったのですが、講師に松原の渡邊哲米さんをお願いし実施しました。最初にそば粉を練り生地を作る所から、麺棒で伸ばし切るまでの流れを講師が丁寧に実践してくれ、その後、班ごとに作りました。茹でて食べることは叶いませんでしたが、各自家でおいしく食べました。参加した皆さまありがとうございました。



## たかね地域のページ

### たかねの冬、またぎの冬 地元の名人紹介します!

今回はこの時期ならではのお二人の名人をご紹介します。



モクズガニ捕り・鮭捕り名人 佐藤 直浩さん 60歳(関口)

たかね地域の情報を発信中!



WEBサイト



Facebook

### Q1 はじめたきっかけは?

幼少(小学校)のときから。昔は雨で水が出た時に「たんが」という器具を使って採っていた。我が家は、近所から「あそこの家の人は川で生まれた」と言われるくらい、昔から暇があれば川へ行っている。

### Q2 楽しさ・ありがたさを感じるのとはどんな時?

鮭でもカニでも採れた時が一番楽しい。この地域で生まれ育ち、その自然の恵みに触れて喜びを感じられることはとても幸せ。

### Q3 不安を感じる時はある?

漁をしている時に特に不安を感じることはない。川が自分の家のようなので。ただ、最近は水害が多く、特に昨夏の水害でカニの住処が少なくなったと感じている。

### Q4 何時頃から捕りにいく?

昔は夕方や夜、朝だった。現在は、カニ採りの際は夕方にカゴを仕掛けて朝回収している。

### Q5 おすすめの食べ方・好きな食べ方は?

鮭は「さかびたし」、カニは「塩ゆで」。これほどうめものはない。

### Q6 この地域の好きな所を教えてください。

川を含め自然。また、高根地域だけでなく、他地域の人もフレンドリーな関係であるところ。野球やソフトボールなど朝日の各地区が集まる催しでは、みんな顔を合わせると冗談を言ったりし、とてもアットホームな朝日特有の雰囲気がある。

## 熊捕り名人

小田 國雄さん 79歳(薦川)



### 供養も欠かさず行っています

命の大切さ尊さと感謝の思いを込めて、狩猟で犠牲になった鳥獣の魂を鎮めるための供養祭を、岩沢集落にある医泉寺で、狩猟解禁前の12月に行っています。30年以上も継続されている意義のある法要です。



### Q1 はじめたきっかけは?

集落の先輩たちがウサギを捕りに行くときについていき、猟を手伝っていた。そのまま鉄砲撃ちをやってみたくなった。

### Q2 楽しさ・ありがたさを感じるのとはどんな時?

仕留めた時の瞬間、銃を撃った感触は忘れられない。

### Q3 不安を感じる時はある?

なだれに遭うのではという不安はある。春先位に熊狩りに行くときに雪庇(せっぴ)の所を通る時などは怖い。

### Q4 何時頃から捕りにいく?

春先に熊狩りに行く時は、8時頃から山に入る。ブナの芽(葉っぱが半分くらい開いたあたりが熊にとっては食べ頃)を食べるために、木に登るのが10時~昼頃なので、そこを狙う。

### Q5 おすすめの食べ方・好きな食べ方は?

熊肉を味噌汁にして食べるのがやはり一番うまい。

### Q6 この地域の好きな所を教えてください。

山は自然が多く、魅力があって好き。



カメラに写った熊のうしろ姿!

### 朝日さくら小学校の児童さんに感想を聞いてみました!



『あいさつ+1運動に参加してみても、子どもの数も少なくなると、あいさつがなくなっていくのを感じますが、しっかりとあいさつをしてくれる人もたくさんいます。そんな人を増やせるように、これからもあいさつ活動に参加していきたいです。』

『あいさつ+1運動の大切さ』  
朝日さくら小学校5年 菅井勇吹さん  
僕は、あいさつは人と人がかかわる最初のコミュニケーションだと思っています。あいさつはとても大切なものだと思います。さあやかなあいさつは人をうれしい気持ちにします。みなさんも元気なあいさつをしていきましょ。

## 朝日さくら小学校あいさつ運動

### 標語入選作品

毎年、朝日さくら小学校の3年生から6年生までの児童に「あいさつ+1運動」の標語を募集しています。今年度の優秀作品を紹介します。

★最優秀賞 あいさつは人のこころをひらくカギ  
朝日さくら小学校 5年 菅井 勇吹さん

☆優秀賞 あいさつで 楽しい一日 始まるよ  
朝日さくら小学校 6年 小田 真也さん

☆優秀賞 あいさつで えがおまん開 さくら小  
朝日さくら小学校 3年 小田 結愛さん

# 地域の話題

朝日地区の出来事を紹介します



**リード「朝日」** 朝日の良いところ・人・モノ・店・風景などをシリーズでご紹介していきます。

**塩野町集落では江戸時代より続く「お里さま」が行われました！**

塩野町集落では新年を前に、集落の熊野神社に新しいしめ縄を奉納する「お里さま」が、12月11日に執り行われました。

## お里さまの由来

江戸享保年間（1716-1736）、新たな領主が当地の視察に訪れた際、賑やかにお迎えするために村人が始めたとの言い伝えが残っています。毎年12月12日は山の神が山の神となって山に戻る日とされ、しめ縄を女の神様である山の神の花婿に見立てて、山の神の大山祇神が合祀されている熊野神社へ、婿入りの行列に模して奉納されます。墨を塗った化粧や、禰神の衣装などの理由は定かではありません。

山の神を祀る年中行事は他の地域でもみられますが、山の神の婚礼に見立ててしめ縄を奉納する例は他になく、非常に貴重な伝統行事として、平成15年に朝日村無形民俗文化財に指定され、現在に至っています。



**区長さんからコメントをいただきました。**

塩野町区長 小田 保積

江戸時代八代將軍徳川吉宗の時代より、300年以上続いていると伝え聞いているお里さまが、多くの区民、カメランに見守られ、地域の皆様方のお力添えのおかげで、無事奉納できました。今年は担ぎ手が新型コロナウイルスの関係で、急遽区の役員に交代で対応いただき本当にありがとうございます。特に、しめ縄の出来不出来を左右する稲わらを提供していただいている方には、毎年お世話になり、感謝しております。少子高齢化・後継者不足と言われております中、地域の皆様方のお力をお借りして継続して行きたいと考えております。化粧しますので、素顔はわかりません。興味のある方は連絡ください、担ぎ手になるチャンスがあります。

## 塩野町地域のページ



### 秋のフリーマーケットを開催しました！

11月6日、旧塩野町小学校体育館にて、塩野町地域まちづくり協議会主催のフリーマーケットが開催されました。

当日は雨模様でしたが、地域内のおいしい料理や食材、かわいい雑貨などを目当てに来場者はにぎわっていました。



塩野町地域の情報を発信中！

## フリーマーケットを開催して

あぐりふれあい部会 部長 小田さなえ



塩野町地域まちづくり協議会あぐりふれあい部会では、地元食材を使ったまちづくりマーケットを販売するために、旧塩野町小学校を年に一度でも使用することが出来ればという思いがあり、フリーマーケットという形で、3年前から取り組んできました。

今年度は、春に大須戸集落で開催される「さくらんぼ祭り」とのコラボ企画を行い、秋には、館腰地域まちづくり協議会、猿沢地域まちづくり協議会の協力も頂き、旧塩野町小学校体育館でフリーマーケットを開催しました。

会場に来てくださった地域の方々の楽しい笑顔や、「わぁー、懐かしいね。」「教室へ行ってみたいね。」などといった声を聞くと、学校という施設がとても大切な場所だったという事を感じています。

あぐりふれあい部会では、今後も地域のコミュニティをにぎやかにする事、地域の良さを再確認する事ができるような企画を考えていきたいと思っています。